

いぶき 第35号
 発行者 井上 一
 編集 患者サービス向上委員会
 香川県丸亀市城東町3丁目3番1号
 TEL (0877)23-3111
 FAX (0877)24-1147
 季刊誌 年4回発行
<http://www.kagawah.rofuku.go.jp>

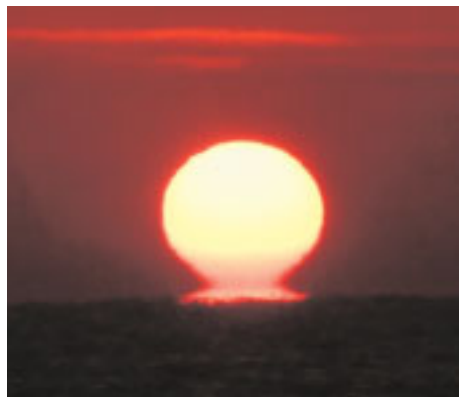
家庭における感染予防

看護師長(感染管理認定看護師) 塚田由美子



2009年新型インフルエンザH1N1(A型)は、4月にスペインで認知され、瞬く間に世界各地に流行が拡大し、6月にWHO(世界保健機関)が世界的流行(パンデミック)を宣言し、今日に至っています。インフルエンザパンデミックは、1918-20年のスペイン風邪が有名で、当時の内務省によると日本の被害は死者38万人にも及んだようです。

インフルエンザは全身性の疾患で、肺炎や心筋(膜)炎、小児の脳症など、重い合併症を起こすことがあります。65歳以上の高齢者、妊娠28週以降の妊婦、慢性肺疾患、心疾患、腎疾患、糖尿病、免疫不全状態の方は、重症化しやすいといわれています。重症化を防ぐには、十分な睡眠と食事をとって免疫力を高め、インフルエンザワクチンを積極的に受けることが大切です。また、肺炎予防のための肺炎球菌ワクチン接種について、高齢者



高知 室戸岬からのだるま夕日
平成21年12月撮影

0mlに薄める)をキッチンペーパーなどに湿らせて、嘔吐したところを中心に汚染を拡大しないよう、外側から中心に向けて拭き掃除をします。一度拭いたペーパーは捨てましょう。嘔吐は、広範囲に周囲を汚染させます。周囲の壁や、よく手を触れるドアノブや手すりなども、次亜塩素酸消毒液で拭き掃除をしておきま

や基礎疾患のある方は、主治医と相談しておきましょう。

インフルエンザの感染経路は、飛沫と接触感染です。ウイルスが咳などのしぶきに混ざって患者の口から出て、ヒトの口や鼻腔の粘膜を通じて体内に侵入します。しぶきは、会話1m、咳3m、くしゃみ5mまで達します。インフルエンザ感染対策は、まず、咳やくしゃみを飛ばさないことが重要です。そのためには、発熱・咳などの症状がある時はマスクを着用し、咳やくしゃみをする時、口をティッシュなどで押さえます。これを「咳エチケット」と言います。公衆衛生の基本として守りたいものです。また、インフルエンザ流行期には、帰宅時や食事前などの手洗いやうがいも心がけま

しょう。

冬場に大流行するノロウイルスの感染経路も、飛沫と接触感染です。もともと、二枚貝などの腸管にいるノロウイルスを食することによって起こる食中毒ですが、集団感染を起しているほとんどは、ノロウイルスが感染した患者からの二次感染です。飛沫感染は、嘔吐時の飛沫中に含まれるウイルスが、口腔から進入することによって起こります。また、嘔吐物の処理中に手に付着したウイルスが手を介して接触感染する経路もあります。ノロウイルスは、わずかなウイルス量で感染します。嘔吐したとき、片付ける人以外はその場を離れ、窓を開けて風通しをよくしてください。マスクと手袋(台所用でもよい)をつけて、キッチンペーパーなどで固形物を取り除きます。次に、0.02%の次亜塩素酸消毒液(家庭用漂白剤2mlの原液を水で50

香川労災病院の理念
 働く人々や地域の人々に
 安全で安心のより良い
 医療と看護を提供します

しょう。冬季の乳幼児の下痢を扱うときにも同様に消毒が必要です。嘔吐や下痢の処理をした後は、しっかりと流水で手を洗い、ペーパータオルで手を拭きま

しょう。ノロウイルスの潜伏期間は、24~48時間です。通常、嘔吐は5時間~半日程度で治まります。下痢は、3日くらい続きます。普通便に戻っても、便中にはウイルスが出続けますので、トイレの後の手洗いを念入りにしましょう。健康な成人であれば、症状が落ち着くまで、スポーツ、飲料などで脱水を予防しながら、家庭での安静をお勧めします。高齢者や乳幼児は、脱水症状が危険ですので病院の受診をお勧めします。

家庭内の感染対策は、免疫力の低下した家族を守るため、また、介護する家族への感染も防ぐために必要です。感染症の流行期には特に、感染対策に注意しましょう。

ムの摂取を助けるビタミンKなどを含みます。さらに抗酸化作用と解毒作用によりガンを抑制するといわれている、スルフォラファンが強力にサポートしてくれます。

毎日少しずつでも食事に取り入れ、ガンや生活習慣病をブロックしましょう。

栄養たっぷりの茎は、皮をむいて薄切りにしてから塩ゆでに。そのままでも、炒め物にしても、ホクホクと美味しい。茎も利用しましょう。

【料理例】

さっと茹でたブロッコリーをわさび醬油に浸けておく。削りかつおをかける。

カリフラワーは加熱による損失の少ないビタミンCが豊富。糖の代謝をうながし疲労物質を排出するビタミンB₁や、脂質を効率よく代謝し、目や皮膚、粘膜の健康を保つビタミンB₂も多

く含まれます。アブラナ科の野菜に含まれるイソチオシアネートには、免疫機能を高め、ガンの発生を抑える効果があるといわれています。ガン予防効果に加え美肌や疲労回復効果もあり、体のなかからきれいにしてくれる野菜です。

色とりどりの花壇

医事課 MSW 伊原 志乃

少し暖かくなってきたかな、と思つたらまた寒かったりと、なかなか厚手のコートが手放せない今日この頃ですね。そんな中でも、植物たちは日々着々と春に向かっているようです。

当院4階に屋上庭園があることをご存知ですか？東西の病棟の中間にある階段の隣にスロー

プがあり、そこを上りドアを開けると、4階から屋上に出ることが出来ます。春にはサツキやツツジ等が赤やピンクに咲き庭に彩りを添えてくれるので、入院中の患者さんや家族の方には、当院の憩いの場の一つとしてご利用いただいています。寒い時期にはどうしてもお花



がなくなるため木のみとなり、花壇も冬眠状態でした。その屋上庭園が、約1年前の2008年のクリスマス前、ボランティアの方々熱意により、冬の間も華やかな庭に生まれ変わりました。シクラメンやクリスマスローズ等が花壇や鉢植えに植えられ、またいろいろな表情を見せる小人たちがシーソーをして遊んでいたりサンタがプレゼントを運んでいたりと、お花だけでなく登場人物いっぱいのももストーリー性あふれるコンテンツも仲間入りしています。その後ボランティアの方々により、植え替え作業があり、たびたび手入れされ、以前以上に楽しめる憩いの空間となっています。

先日、その屋上庭園を見たある一人の方から、パンジーやビオラをいただきました。ご夫婦でお花を育てられており、もし良ければと屋上庭園に贈っていただいたのです。早速1月吉日に約100ポットのパンジーやビオラを植える作業を行いました。花壇のお花のボリュームがぐんと増え、そのとき植えたお花たちも今ではすっかり根を広げ、所狭しと可愛く咲き、

より華やかな庭となっています。お花は太陽と水と土を得て花を咲かせ、見る人に元氣や笑顔、癒しを与えてくれます。お花も温かい言葉をかけられたり、見て喜ばれることで、より一層その姿を美しく輝かせるといいます。

皮膚・排泄ケア認定看護師とは

外来 松永 希

皮膚・排泄ケア認定看護師は、床ずれなどの創傷、ストーマ(人工肛門・人工膀胱)、失禁(尿・便が漏れるなど)に関連した排泄やスキンケアを専門とし、患者様に適した方法の実施・指導を行っています。現在の日本は、高齢化社会を迎え、健康な高齢者ももちろん、寝たきりの高齢者とともに床ずれが増え、さらには、高齢に伴う便や尿が漏れるなども隠れた社会問題となっています。

当院では、チーム医療でこれらの問題に対して取り組んでいます。「創傷ケア」では毎週、床ずれをもつ患者様によりよいケアを行うため、形成外科医師と看護師等で構成されたチームが院内ラウンドを行い、意見交換しながらケアを行っています。また、2010年4月より毎日院内を巡回し、床ずれのおそれのある患者様の予防・治療を行い、療養環境を整えるために寝具の選択などを行っています。

す。皆さんに楽しんでいただき、きれいな庭にしていただけだとおもいます。ただ、まだまだ寒い日がありますので、入院中の患者さんには特に、寒さ対策をしっかりしてお越しく下さい。

「ストーマケア」では、ストーマ外来を毎週火・木曜日に開設し、ケア方法や器具の紹介、日常生活上の悩み等の相談を行っています。当院以外の施設でストーマを造設された方に対してもケアを行っておりますのでご相談下さい。「失禁ケア」では、便・尿漏れによるスキントラブルのケア、おむつ、失禁器具の紹介等を行っています。外来患者様あるいは在宅介護をされている方で相談がありましたら、遠慮なくストーマ外来までご一報ください。

今後、医療スタッフと連携しながら、患者さまに満足していただけの看護が提供できるように日々研鑽していきますので宜しくお願

い致します。



外 来 診 療 予 定 表

| 診 療 科 | 時 間 ・ 診 察 室 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | |
|------------------------|-------------|--------|----------------|----------|--------------|--------|-----------|
| 内 科 | 午 前 | 一 診 | 荒木 | 永田 | 多田 | 荒木 | 滝本 |
| | | 二 診 | 北村 | 大澤 | 北村 | 大澤 | 永田 |
| | | 三 診 | 小原 | 黒河内 | 石原 | 小原 | 黒河内 |
| | | 四 診 | 小路 | 平池 | 滝本 | 小路 | 東 |
| | | 五 診 | 西 | 岩田 | 東 | 岩田 | 吉武 |
| | | 六 診 | 河野 | 平生 | 三村 | 後藤 | 石原 |
| 循 環 器 科 | 午 前 | 一 診 | 松浦(予約) | 渡邊(初診) | 宮本(予約) | 水尾(初診) | 水尾(初診/予約) |
| | | 二 診 | 宮本(初診) | 水尾(予約) | 松浦(初診) | 渡邊(予約) | |
| | 午 後 | | ペースメーカー(第2,第4) | | | | |
| 外 科 | 午 前 | 一 診 | 村岡 | 津村 | 立本 | 村岡 | 津村 |
| | | 二 診 | 小林 | 立本 | 國土 | 渡辺 | 木村 |
| | | 三 診 | | | 母里 | | |
| | 午 後 | | 呼吸器 津村 | 肝・胆・膵 國土 | ※乳腺 村岡・小林・渡辺 | | |
| 整 形 外 科 | 午 前 | 一 診 | 横山 | 高田(真) | 廣瀬 | 前原 | 布施 |
| | | 二 診 | 生熊 | 森谷 | 布施 | 森谷 | 横山 |
| | | 三 診 | 前原 | 高田(敏) | 生熊 | 前田 | 高田(真) |
| | 午 後 | リウマチ外来 | | リウマチ外来 | | | |
| リハビリテーション科 | 午 前 | 高田(敏) | 田村 | 高田(敏) | 生熊 | 高田(敏) | |
| 形 成 外 科 | 午 前 | 田中 | 田中 | 田中 | 田中(午後) | 田中 | |
| 脳 神 經 外 科 | 午 前 | 一 診 | 藤本 | 吉野 | 合田 | 藤本 | 吉野 |
| | | 二 診 | 柚木 | 合田 | | 平下 | |
| | | 三 診 | | 平松 | | | |
| 泌 尿 器 科 | 午 前 | 一 診 | 西 | 西 | | 西 | |
| | | 二 診 | 水野 | 水野 | 水野 | 水野 | 水野 |
| 産 婦 人 科 | 午 前 | 一 診 | 川田 | 大倉 | 川田 | 木下 | 大倉 |
| | | 癌 検 診 | 木下 | 木下 | 大倉 | 大倉 | 木下 |
| | 午 後 | 産科予約検診 | 大倉 | | 木下 | | 川田 |
| | | 産後検診 | | | 交代制 | | |
| 眼 科 | 午 前 | 一 診 | 小見山 | 小見山 | 小見山 | 小見山 | 小見山 |
| | | 二 診 | | 國土 | 國土 | 國土 | |
| 耳 鼻 咽 喉 科 頭 頸 部 外 科 | 午 前 | 一 診 | 平田 | 森下 | 森下 | 苅田 | 森下 |
| | | 二 診 | 苅田 | 平田 | 苅田 | | 平田 |
| | 午 後 | | | 腫瘍外来 | | | |
| 放射線科(放射線治療) | 午 前(予約) | 三谷 | | 三谷 | | | |
| | 午 後(予約) | 三谷 | | 三谷 | | 三谷 | |
| 歯 科 口 腔 外 科 | 午 前 | 一 診 | 池田 | 池田 | 池田 | 池田 | |
| | | 二 診 | | | | | 松村 |
| 麻酔科(ペインクリニック) | | 一 診 | 北浦 | 鈴木 | 北浦 | 戸田 | |
| ス ト マ 外 来 | 午 前 | | 看護師(午前中) | | 看護師(午前中) | | |
| 緩 和 ケ ア 外 来 | 9時~10時 | 当番制 | | | | | |

※メンタルヘルス科は平成21年3月から休診しています。

※栄養相談…月曜日から金曜日まで随時予約制にて、栄養相談を行っております。ご希望の方は、主治医にご相談下さい。

健 康 診 断 セ ン タ ー

| | | | | |
|--------------------|-------|---------|--------------|--------|
| 日帰りドック | 1日20名 | 火、水、金曜日 | 海外派遣労働者の健康診断 | 随時 |
| 一般健康診断 | 1日20名 | 月、木曜日 | 特殊健康診断 | 随時 |
| 脳ドック | 1日1名 | 月、火、木曜日 | 振動障害健康診断 | 1名 月曜日 |
| 雇入時の健康診断 定期健康診断 | 1日20名 | 月2回 | 健診車による出張健診 | 月~金曜日 |
| | | | 特定健診 | 随時 |

※全ての健診は予約が必要です。 ※健診の曜日は変更になることがあります。

- 当院は、協会けんぽ生活習慣病予防健診事業の指定病院となっており、該当する方は補助を受ける事が出来ます。
- 健診の結果、二次検査が必要となった場合、乳腺外来のみ当院で予約を行っております。

昨年11月よりお世話になつております平成12年岡大卒の友塚です。ご存じの方もおられるかとは思いますが、当院で働くのは2回目になります。前は2004年から2006年までやはり麻酔科医として勤務しておりました。その後は福山にある民間病院でペインクリニック半分、一般診療半分という生活を3年半の間送っております。毎週1回ですが離島での診療所勤務も担当し、急性心筋梗塞の患者を漁船で本土まで搬送するといった経験もしました。しかしその3年半で行った全身麻酔は1例のみ、集中治療にはまったく携わずと自分が本当に麻酔科医だったのかどうか忘れてしまいそうな日々でしたが、昨年4月に大学院生として大学に帰ることになり、今回またご縁があつて当院で勤務させていただくことになりました。大学での研究があるため週に半分くらいしか勤務出来ない状況です。で色々ご迷惑をおかけすると思いますが、どうぞよろしくお願いたします。



麻酔科医師
ともつか なおと
友塚 直人

新任医師紹介

待ち時間調査の質問事項 (平成21年8月実施)

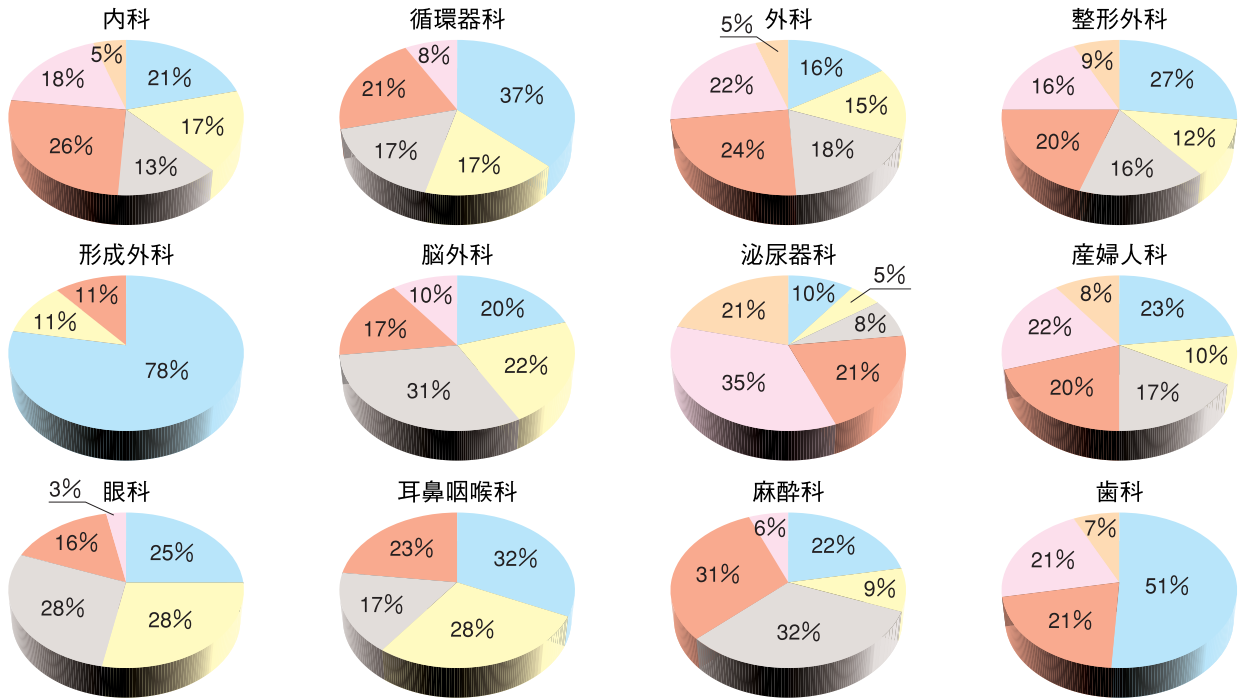
- ①本日は何科を受診しましたか？複数科受診された場合は最初に受診した科のみを記入してください。
_____科
- ②本日は予約による受診ですか？（あてはまる方に○をつけてください）
（はい いいえ）
- ③本日は他院からの紹介できましたか？（あてはまる方に○をつけてください）
（はい いいえ）
- ④診察までの待ち時間はどれくらいでしたか？（あてはまる時間に○をつけてください）
※各科診療科窓口を受診票を出してから呼ばれるまでの時間です。予約の患者様は予約時間から呼ばれるまでの時間に○をつけてください。
（10分以内 20分以内 30分以内 1時間以内 2時間以内 2時間以上）
- ⑤レントゲン・CT・MRIなどの撮影をした患者様にお伺いします。待ち時間はどれくらいでしたか？
（あてはまる時間に○をつけてください）
※放射線科受付に伝票を出してから呼ばれるまでの時間です。
（10分以内 20分以内 30分以内 1時間以内 2時間以内 2時間以上）
- ⑥採血をした患者様にお伺いします。待ち時間はどれくらいでしたか？（あてはまる時間に○をつけてください）
※検査窓口伝票を出してから呼ばれるまでの時間です。
（10分以内 20分以内 30分以内 1時間以内 2時間以内 2時間以上）
- ⑦その他の検査・処置をした患者様にお伺いします。待ち時間はどれくらいでしたか？
（あてはまる時間に○をつけてください）
※検査窓口または処置室受付に伝票をだしてから呼ばれるまでの時間です。複数の検査・処置をした場合は、最初に行った検査・処置の待ち時間に○をつけ、その名前が分かる場合は記入もお願いします。検査・処置の名前が分からない場合は記入なさらなくて結構です。
（10分以内 20分以内 30分以内 1時間以内 2時間以内 2時間以上）
本日行ったその他の検査・処置 [_____]
※その他の検査・処置の例 心電図、エコー、胃カメラ、尿検査 化学療法 など
- ⑧会計までの時間はどれくらいでしたか？（あてはまる時間に○をつけてください）
※会計窓口伝票を出してから、精算までにかかった時間です。
（5分以内 10分以内 15分以内 20分以内 30分以内 30分以上）
- ⑨その他、待ち時間に関してご意見・ご要望がありましたらご自由にお書きください。
[_____]

待ち時間調査の結果について

平成21年8月24日から8月28日にかけてご協力いただきました「待ち時間調査」の結果をお知らせするとともに、アンケートにご協力いただきました患者さまに改めて御礼申し上げます。

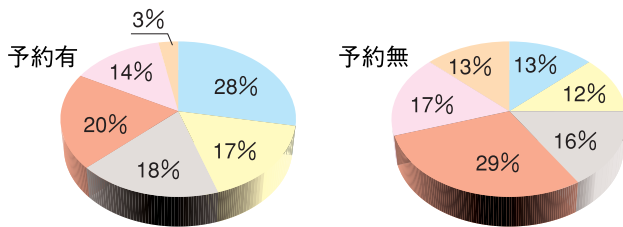
また、アンケートを通じていただいた貴重なご意見等を当院の運営に反映させていきたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願いたします。

診療科別待ち時間割合 (10分以内 20分以内 30分以内 1時間以内 2時間以内 2時間以上)

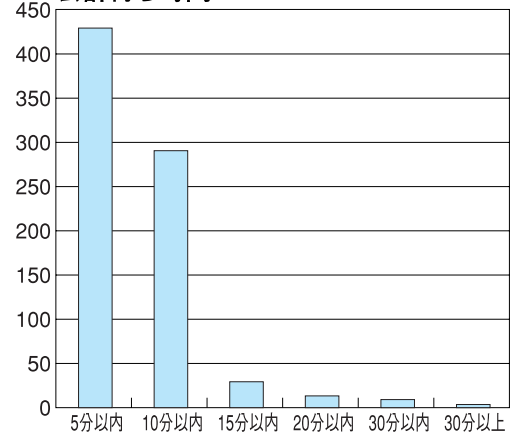


予約有無別待ち時間帯割合

(10分以内 20分以内 30分以内 1時間以内 2時間以内 2時間以上)



会計待ち時間



待ち時間に関する意見・要望

- 待ち時間が長い、予約でも待たされるなど待ち時間に関する苦情 76件
- 思ったより早かった、以前より早くなったなど改善へのお褒めの言葉 32件
- 駐車場が混み合うなど駐車場に対する苦情 7件
- 待ち時間はあるのは仕方ない 6件
- 待ち時間の表示を希望 4件
- 自分より番号が後の人が先に呼ばれた 3件
- 待ち時間より医療の質、安全性を優先するべき 2件
- ポケベルを持たせて欲しい 2件

76件
32件
7件
6件
4件
3件
2件
2件

お知らせ

●公開健康講座

日時 平成22年3月18日(木)
13時30分～15時

場所 香川労災病院管理棟会議室

内容 腰痛疾患について
～足のしびれ・神経痛を中心に～

講師 第二リハビリテーション科部長 生熊久敬

参加 無料

編集だより

患者サービスマス向上委員会 岡田 文徳

暦の上ではもう春ですが、まだまだ寒さ厳しい日が続いていますので、健康に留意されてこの寒さを乗り切りましょう。

広報誌「いぶき」もおかげをもちまして35号の発行となりました。この「いぶき」が皆さまのお手元に届く頃にはバンクーバーオリンピックはもう終わってしましますが、果たして日本は幾つメダルが取れたでしょうか。

今後も皆さまのお役に立ててもらえるよう、内容を充実させていきたいと考えております。今年もまたご愛顧のほどをお願いいたします。